一般社団法人資源リバランス事業化研究会

２０２３年度事業計画書

（２０２３年4月1日から２０２４年3月３１日まで）

【はじめに】

当法人は、資源の循環体系に着目し、農林水産業の高度化、バイオマス資源由来の原燃料工業化、脱炭素化取組のビジネス化等の事業化を目的として、一昨年秋に任意団体として創設、昨年度の本格活動を経て、２０２３年3月３１日より一般社団法人となりました。これも皆様方のご尽力の賜物と深く感謝申し上げます。

本年度は、すでに循環、素材系企業を中心に会員企業３５社、省庁・関連団体１８組織のオブザーバー参加の下、６つの分科会が活動しております。またこれら分科会活動の支援体制を充実させるために産官学から１１名の理事、１０名の顧問の方々を招聘し活動していく所存でございます。尚、２０２３年度事業計画は、同年４月１日から２０２４年3月３１日までを第１期２年度目としてご提案いたします。

【２０２３年度事業計画】

Ⅰ．リバランス事業化研究会活動

１．本研究会の開催

・４月・６月・８月・１０月・１２月・２月/年６回開催

・講演、分科会からの進捗報告

・会員に有益な情報交換（各分科会の最新動向を把握できる、各テーマに関する講演者ならびに有識者との意見交換）

２．ワーキング会議の開催

・４月・６月・８月・１０月・１２月・２月／年６回

・各分科会からの活動報告と有識者との意見交換により、本会議での報告事項を決定する

３．分科会の開催

・不定期開催（年５～６回）

・取り組むテーマとリーダーを設定、その内容に関心を持つ会員により構成

・各分科会テーマ

A. サーキュラバイオシステム分科会

B. 広域資源輸送システム分科会

C. 資源前処理保管技術分科会

D. リン（カリ）循環分科会

E. 分散型再エネ地域システム分科会

F. DX 分科会

4．諮問会議の開催（随時）

代表理事または副代表理事の要請があった際に開催し、新たな分科会の設立など、当法人の将来的な活動について討議する。決定事項については、理事会に報告するものとする

Ⅱ．その他

1．会員企業経営者意見交換会および懇親会の開催（1回/年）

当法人の活動の方向性や会員企業経営者の要望・意見を交換する

2．視察会の開催（1回/年）

研究会活動に資する施設や事業などを厳選し、現地視察を行う

3．事業化コンソーシアム形成支援

分科会活動の中で浮上した実証や先導的なモデル事業などの事業化が提起された際に、実現化に向けて支援する

Ⅲ．管理部門事業

1．当法人の事業基盤確立のための事業

当法人の事業基盤を確立するために、事業計画や予算の確実な実行、社員総会や理事会の円滑な運営、事業報告や決算書の作成、法人運営上必要となる諸規定の整備などを行う。尚、今期の理事会開催は3回、社員総会については1回の開催を予定。必要に応じて臨時社員総会を開催することとする

２０２３年度	４月	５月	６月	２月
理事会	２０２３年度 事業計画書・収支予算書承認他		２０２３年度 決算承認	２０２４年度 事業計画書・収支予算書承認他
総会			２０２３年度 決算承認	
監査		監査実施		

以上